

いわて景観まちづくりセミナーを開催しました。

都市計画課

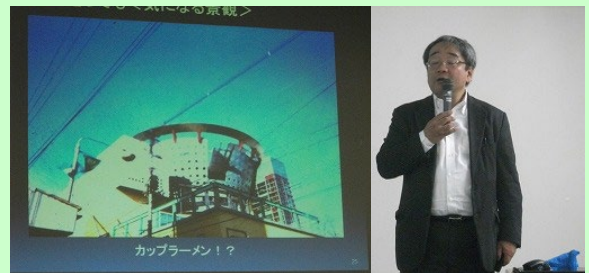
平成25年12月11日～12日、県と県都市計画協会の共催により「いわて景観まちづくりセミナー」を開催しました。

県内では8市町が景観行政団体として、地域の特色に合わせた景観まちづくりに取り組んでおり、また、平成20年度には「歴史まちづくり法」が施行されるなど、様々なまちづくり制度が充実されてきたことから、景観やまちづくりに関する制度や取り組みを学び、景観行政に対する理解を深めてもらうため、県と市町村のまちづくり担当者を対象に、1日目は2名の講師から御講演いただき、2日目は本県で景観行政団体として独自にまちづくりを進めている平泉町の視察を実施しました。

【講演①】景観まちづくりについて

弘前大学教授 北原啓司 様

景観学習を通じて、小学生から見た「気になる景観」の事例等を御紹介いただきました。子どもの目線でまちを歩いて発見し、調べて考え、創っていくことの大切さを教えていただきました。



【講演②】歴史まちづくり法について

東北地方整備局都市調整官 脇坂隆一 様

歴史まちづくり法の制定に携わったお立場から、文化財担当とまちづくり担当が連携し、歴史と伝統をいかした個性あるまちづくりに取り組んでいる全国の事例を御紹介いただきました。



【現地視察】「平泉町」

景観行政団体となってまちづくりを進めている平泉町のまちなみを、バスで巡りながら視察し、町役場の担当者から説明を聞きました。

景観に配慮したまちづくりにおける、住民や企業との協働の重要性や苦労話など、体験に基づいたたくさんのお話を聞くことができました。

